

2026年5月15日

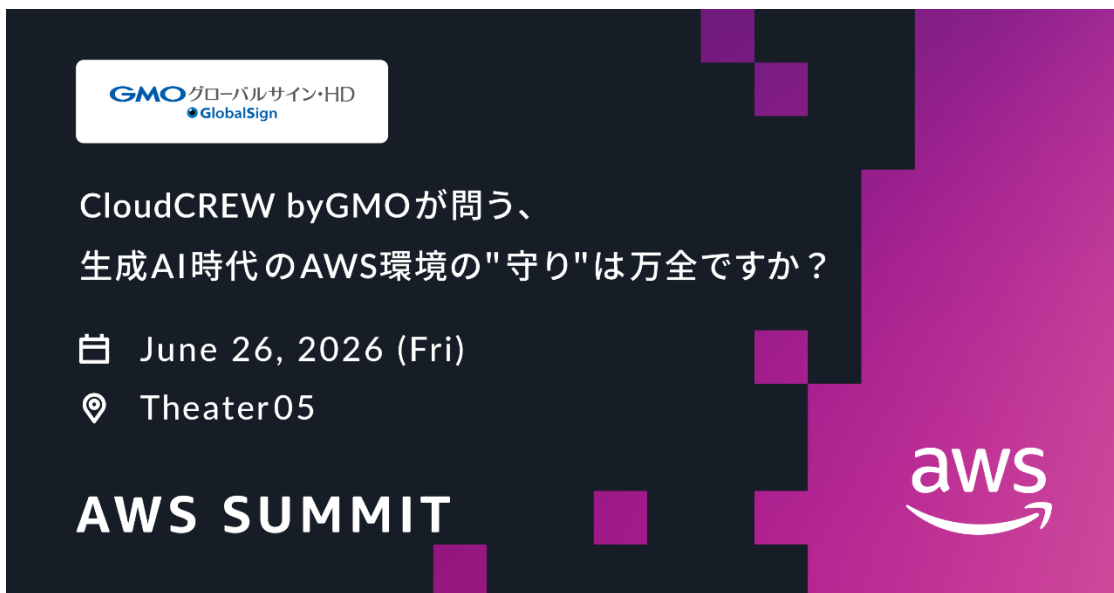
報道関係各位

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

GMOグローバルサイン・HD、「AWS Summit Japan 2026」に登壇 ～「CloudCREW byGMO」が提案する生成AI時代のAWS環境の"守り"～

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：青山 満 以下、GMOグローバルサイン・HD）は、2026年6月25日（木）・26日（金）に開催される日本最大級のAWSイベント「AWS Summit Japan 2026」において、当社CloudCREW（クラウドクルー）事業部クラウドアーキテクトセクションチーフ 佐藤 慎治が登壇し、「生成AI時代のAWS環境の"守り"」と題し、最新のクラウドセキュリティについて解説いたします。

生成AIの普及に伴い高度化するクラウドセキュリティリスクに対し、実運用で得られた知見をもとに、企業が取るべき対策を提示します。



【登壇の背景】

生成AIの普及により、クラウド環境を狙うサイバー脅威は急速に高度化しています。そのような中、GMOグローバルサイン・HDでは生成AIの活用推進とセキュリティ強化を両立させ、自社で実践した高度な知見を全社で活用しています。

本講演では、マルチクラウド対応のフルマネージドサービス「CloudCREW byGMO」が、GMOインターネットグループ内のセキュリティ専門各社との協業により実現した、脆弱性診断と運用支援を融合させた「最新の防御体制」を提示。生成AI時代のAWS環境におけるリスク最小化と、ビジネスを停滞させないためのシステム最新化に向けた重要なポイントについて提言いたします。

【登壇概要】

- ・タイトル : 「CloudCREW byGMO」が問う、生成AI時代のAWS環境の"守り"は万全ですか？
- ・開催日時 : 2026年6月26日（金） 13:40～13:55
- ・開催場所 : Theater 05
- ・登壇者 : 佐藤 慎治（CloudCREW 事業部 クラウドアーキテクトセクション チーフ）

【展示ブースのご案内：課題解決の個別相談も実施】

登壇に関連する内容については、展示ブースでもご紹介しています。「AWS Summit Japan 2026」の会期中は、展示ブースにて、登壇内容を深掘りした包括的なクラウドソリューションの提案もします。

1. グループシナジーによる包括的セキュリティ対策

GMO インターネットグループのサイバー攻撃防止（サイバーセキュリティ）事業を展開する GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社、および DX 推進・ソフトウェア開発のセキュリティを支援する GMO Flatt Security 株式会社と連携し、脆弱性診断から実運用における対策まで、グループの総力を挙げた強固なセキュリティ体制を紹介します。

2. クラウド運用効率化に関する取り組みの紹介

設計・構築から 24 時間 365 日の監視・運用までを一括支援する「CloudCREW byGMO」により、お客様が本来のビジネスに集中できる環境づくりをサポートします。

3. 会場内での情報発信の強化

中央通路サイネージやセッション前の動画放映を通じ、サービス内容を広く発信。来場者の皆様が課題解決のヒントを見つけやすいよう、導線を活かしながら幅広く情報を展開します。

【AWS Summit Japan 2026 概要】

- ・主催 : アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
- ・開催日 : 2026 年 6 月 25 日（木）・26 日（金）
- ・会場 : 幕張メッセ 展示ホール 4~8（千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1）
- ・ブース番号 : P061（展示ホール 6）
- ・出展サービス : 「CloudCREW byGMO」
- ・参加費 : 無料（事前登録制）
- ・事前登録 : <https://aws.amazon.com/jp/events/summits/japan/>
※登録コード「SPC3733562」をぜひご利用ください

【「CloudCREW byGMO」について】（URL:<https://managed.gmocloud.com/>）

29 年にわたり IT インフラの設計・開発、監視・運用・保守を手掛ける GMO グローバルサイン・HD が運営する「CloudCREW byGMO」は、確かな技術力と法人サポートで培った問題解決力を活かし、サイバーセキュリティに強いマルチクラウド対応のフルマネージドサービスを展開しています。特に、小規模から大規模クラウドに至る多様なプラットフォームの開発・運用や、セキュリティ運用に関する豊富な実績を有しています。

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社について】

GMO グローバルサイン・HD は、インターネットやデジタル取引における「安全」と「信頼」を提供する IT セキュリティ企業です。

日本発の最上位認証局「GlobalSign」を運営し、世界 11 か国の拠点から各国の政府機関や企業に電子認証や電子署名の技術を提供しています。さらに、これらの技術を活用した国内シェア No.1^(※1) 電子契約サービス「電子印鑑 GMO サイン」を企業や自治体に提供し、安全な社会インフラを支えています。

今後は、AI、IoT、ブロックチェーンといった先進技術に加え、量子コンピュータ時代にも対応可能な認証技術を開発・提供することで、より安全で使いやすいサービスをグローバルに展開していく予定です。

「信頼できる認証」と「高いコストパフォーマンス」を両立させ、デジタル社会の成長を支える存在を目指します。

(※1) 電子署名法に基づく電子署名およびタイムスタンプが付与された契約の累計送信件数（タイムスタンプのみの契約を除く。主な立会人型電子署名サービスが対象）GMO リサーチ&AI 株式会社調べ（2024年12月）

あらゆるインターネットサービスへ電子証明書を提供



以上

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

TEL : 03-6415-7076

お問い合わせフォーム : <https://managed.gmocloud.com/contact/>

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

社長室 広報担当 大月・遠藤

TEL : 03-6415-6100

お問い合わせ : <https://form.gmogshd.com/contact/pr/>

- GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 望月

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】（URL : <https://www.gmogshd.com/>）

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。
Copyright (C) 2026 GMO GlobalSign Holdings K.K. All Rights Reserved.